

# 病害虫発生予察情報

## 2月月報

令和8年3月16日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2026年 2月	気温（℃）						降水量 （mm）		日照時間 （h）	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	（%）	本年	（%）
上旬	10.2	0.0	-2.5	-2.0	4.1	-0.6	7.5	60.5	70.1	109.2
中旬	12.4	1.7	1.6	1.5	6.9	1.6	2.0	8.4	51.1	83.2
下旬	17.5	5.8	6.2	4.7	11.8	5.3	27.0	165.6	48.2	91.6
平均	13.4	2.5	1.8	1.4	7.6	2.1				
合計							36.5	69.7	169.4	95.1

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

上旬：冬型の気圧配置により晴れの日が多くなったが、気圧の谷の影響を受けて7日から8日にかけて雪が降った。

なお、8日と9日に積雪を観測した（8日の最深積雪5cm）。

中旬：高気圧と気圧の谷が交互に通過し、数日の周期で変化した。

下旬：期間のはじめと終わりは高気圧の影響で晴れの日があったが、期間の中頃は前線や湿った空気の影響で曇りや雨となり、特に25日は大雨となった。

なお、23日には関東地方で「春一番」が吹いた。

### 2 作物生育概況

#### （1）野菜類

果菜類：施設トマト・イチゴの生育はおおむね順調だった。

葉菜類：乾燥により一部の品目で生育が停滞していたが、降雨後は回復傾向にある。鳥による食害（鳥害）が目立った。

根菜類：ニンジン乾燥の影響が尾を引き、歩留まりが低下傾向となった。

### 3 病害虫の発生概況

#### （1）野菜の病害虫

トマト（施設）

灰色かび病

< 少 >

発生は少なかった。

葉かび病

< やや少 >

発生はやや少なかった。

すすかび病

< 並 >

発生は平年並であった。

うどんこ病

< 並 >

発生は平年並であった。

黄化葉巻病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナジラミ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ (施設)		
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ (施設、露地トンネル)		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハクサイダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ (施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並みであった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや並 >	発生は平年並みであった。

(2) 花きの病害虫 (施設)

花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

八丈島：アシタバでアブラムシ類の発生がやや多かった。  
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 侵入調査

トマトキバガ < 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。